

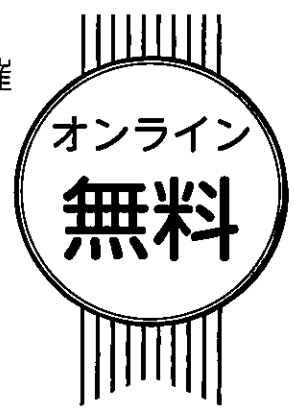


報道発表資料の配付日時 3月4日(金) 11時00分

発表項目 (行事名)	「ワーキング・サバイバーズ・フォーラム2022～がんと仕事～」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>2人に1人が、がんにかかる時代。そのうち4人に1人は65歳未満の働き盛りの方がかかると言われています。新型コロナウイルス感染症の影響により、がん患者を取り巻く環境も大きく変わってきた中、がん患者の就労に関する課題と対策を探り、「がんになっても働き続ける北海道」に向けて、がん患者・家族、医療関係者、企業などの関係者が集い共に考えるフォーラムを開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和4年(2022年)3月13日(日) 13時00分～16時00分</p> <p>2 開催方法 オンライン開催 (YouTube配信)</p> <p>3 内 容</p> <p>(1) 講演Ⅰ「29歳、シングルマザーで乳がんになって」 講師：濱島 明美 氏 (公財)日本対がん協会 がんサバイバー・クラブ運営委員会</p> <p>(2) 講演Ⅱ「がんと働くを考える」 講師：吉田 ゆり 氏 ((一社)がんと働く応援団代表理事)</p> <p>(3) パネルディスカッション 出演：市村 通乃 氏 (アモール社労士事務所) 田村 秀人 氏 (北海道中央労災病院治療就労両立支援センター) 濱島 明美 氏 (公財)日本対がん協会 がんサバイバー・クラブ運営委員会 吉田 ゆり 氏 ((一社)がんと働く応援団代表理事)</p> <p>4 申込方法 ピンクリボンinSAPPOROのホームページからお申込ください。 ホームページアドレス：<a href="https://pinkribbonsapporo.web.fc2.com/">https://pinkribbonsapporo.web.fc2.com/</a></p>		
参 考			

報道(取材)に当たってのお願い	参加対象は問いませんので、多くの方に視聴いただけるよう周知にご協力願います。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担 当 (連絡先)	保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係(担当者：課長補佐 北村 芳美) TEL ダイヤルイン 011-204-5117 内線 25-510		
--------------	--	--	--



# ワーキング サバイバーズ フォーラム2022 ~がんと仕事~

2人に1人ががんにかかる時代。そのうち4人に1人は65歳未満の働き盛りの方がかかると言われています。もし、あなたががんになったら、仕事は？治療費は？家族は？…  
新型コロナウイルスの影響が続きがん患者を取り巻く環境も大きく変わってきましたが、現在のコロナ禍におけるがんと就労の問題として地域特有の課題と対策を探り、「がんになっても働き続ける北海道」に向けて皆様と一緒に考えます。是非ご参加ください。

**日時** 2022年 3月 13日 (日) 13:00~16:00

**オンライン配信(YouTube)** ※お申込みは裏面をご覧ください

**講演 I 「29歳、シングルマザーで乳がんになって」 13:00~**

**濱島 明美氏** 公益財団法人日本対がん協会 がんサバイバー・クラブ運営委員会

2002年に20代で乳がんのステージ3と診断される。仕事は自ら退職。しばらくは病気を受け入れられない日々が続いたが、2010年、医療関係の企業への就職をきっかけに、自分のがんと向き合い、NPO法人キャンサーネットジャパンの活動に参加するようになる。その後はスタッフとして大腸がんの啓発をはじめとしたイベントの企画・運営を行いながら、2019年現職に。現在も治療を続けながら、自身の経験を活かし日本対がん協会のがんサバイバー・クラブにて患者家族の支援活動を行っている。



**講演 II 「がんと働くを考える」 13:50~**

**吉田 ゆり氏** 一般社団法人がんと働く応援団 代表理事

国家検定2級キャリアコンサルティング技能士/国家資格第一種衛生管理者/両立支援コーディネーター  
2019年一般社団法人がんと働く応援団を設立。がんという予期せぬライフイベントに直面した人が生活・就労を無理なく両立できる社会を目指し活動中。  
メンバーの多くは就労世代のがん罹患患者で、人事経験者・経営コンサルタント・キャリアカウンセラー・産業カウンセラーといった企業側の視点を持つがん経験者がプログラムを提供し、医師・看護師・臨床心理士・社会保険労務士やEAP企業とアライアンスを組み、組織が求める包括的サポートを提供している。主な活動は、企業向けがん防災研修・両立支援サポート、仕事と治療の両立支援講習会、患者向けキャリア支援、一般市民向け啓発セミナーやオンラインでの情報発信など多岐にわたる。



**パネルディスカッション 14:40~**

北海道で「がんと仕事」の問題に携わるメンバー出演。それぞれの立場からコロナ禍での「がんになっても働き続けるための環境づくり」に必要なことや問題点をディスカッションします。

このフォーラムの様子は後日、コミュニティーFM三角山放送局 (FM76.2MHz)でも放送されます